

銀行名	第四銀行
タイトル	みらい応援私募債による企業と地域の連携橋渡し
取組み内容	【動機（経緯）】 ・平成 25 年 11 月に創立 140 年を迎えるにあたり、「地域社会・お客さまへの感謝」「次世代支援」「組織活性化」をコンセプトとする創立 140 周年事業の一環で、「みらい応援私募債」の取り扱いを開始。 【取組内容】 ・次世代を支える「こども、地域社会、産業」をはぐくむ活動の趣旨に賛同する取引先が私募債を発行し、発行手数料の一部を、当行と取引先が連名で、学校教育法施設や児童福祉法施設へ図書や備品を寄贈するスキーム。 ・寄付型私募債は全国で初めての取組みであった。 【取引先にとっての効果】 ・未来を担うこどもたちを「企業と一緒に応援する」がコンセプトであり、私募債発行企業は寄贈によりイメージアップが図られ、CSR や企業 PR にも役立ち、平成 25 年 9 月から平成 28 年 3 月までの 2 年 6 ヶ月で、発行企業数 215 社、発行額 228 億円と数多くの企業から賛同を得られている。

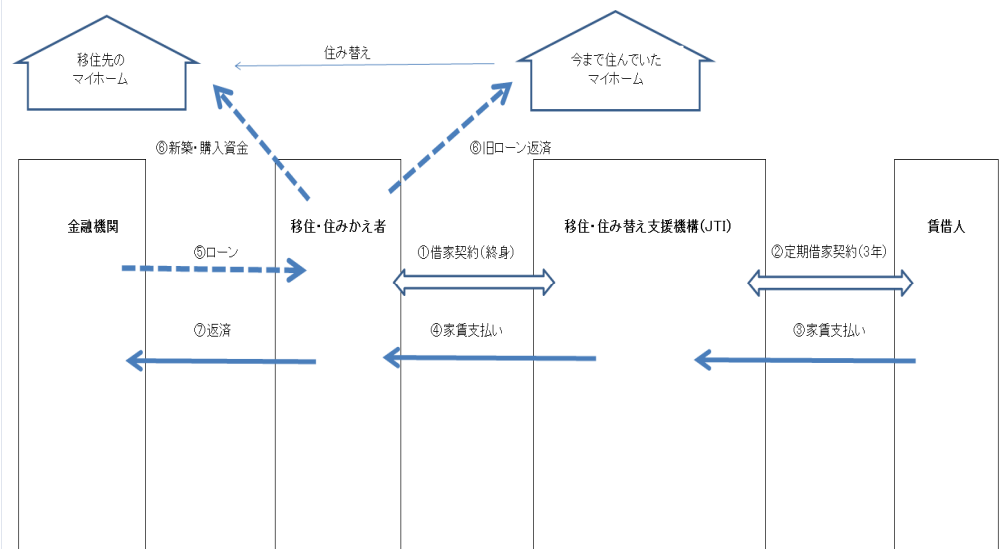
銀行名	第四銀行
タイトル	経営再建中の親会社からの独立を事業性評価に基づき支援
取組み内容	【動機（経緯）】 ・ 経営再建中の親会社からの独立を事業性評価に基づき支援した事例。 ・ 当社は地域中核電機機器メーカー。親会社である電機メーカーでは子会社整理を含む事業の整理統合を余儀なくされており、当社としては先行きの見えない親会社の経営方針に左右されない独立経営を実現したい意向があったことから、当行に相談するもの。 【事業性評価】 ・ 当社は直近4期連続最終赤字計上先であったものの、技術力（顧客の細かな要求に対応することができるカスタマイズ力）が同業他社比非常に高い水準にあり、競争力を有していた。また、部門を跨いで設計・開発が行われているため、製品によっては他社比1/3の期間で納品できることが当社の強みであった。 ・ 当行では、財務データのみ依存した融資判断だけでなく、当社の競争力等を踏まえた成長可能性などを重視して、取組を検討。 ・ 具体的には、本件ファイナンシャルアドバイザーであるコンサルティング会社を交えて、事業デューデリジェンスを実施し、徹底的な企業調査・分析を実施、独立後も一定の事業価値を見出すことができた。 【取引先にとっての効果】 ・ 上記活動を経て、当社は親会社にMBOを提案し、新成長戦略に賛同を得られ、円満な形で独立を実現。当社の親会社の経営に左右されない独立経営に繋げるとともに、地元出身者のみで構成される従業員の雇用や地元下請企業との共存を守ることができた。 ・ MBO資金調達について、これまで親会社からの資金調達のみであり金融機関と与信取引がなかったものの、当行アレンジにより、地元金融機関のみで構成されるシンジケートローンにて調達することができた。

銀行名	第四銀行
タイトル	クラウドファンディングへの多面的サポート
取組み内容	【動機（経緯）】 ・当行では 26 年 5 月よりクラウドファンディングによる資金調達のサポートを開始し、28 年 3 月末までに 10 件のサポートを行っている。 ・クラウドファンディングを利用した業者に対し、資金調達面以外のサポートもできないか検討を行い、県外での自社製品を P R する機会を設けたもの。 【取組内容】 ・当行は、クラウドファンディングの導入を支援した 2 社（醤油製造業・茶販売業）に対し、27 年 11 月に当行が東京・日本橋で運営する展示商談スペース「ブリッジにいがた」を提供し、自社製品の試食等を組み合わせながら、事業展開やファンドの資金使途について投資家向けに説明する場を設けた。 【取引先にとっての効果】 ・取引先にとっては、ネット上だけでなく、実際に出資者や出資を検討している投資家へのプレゼンテーション・対話の場が持てたことを評価頂く。 ・また、クラウドファンディングのファンド導入費用を助成した自治体とも連携して開催することにより、自治体の地域資源を首都圏向けにアピールすることにも貢献した。

銀行名	第四銀行
タイトル	自治体への観光分野でのマッチング支援
取組み内容	【動機（経緯）】 ・各自治体は観光分野の情報発信に力を入れているが、旅行会社との接点に乏しいため、PRする機会が少なかった。 ・上記のような悩みを抱える自治体が多くあったため、当行が毎年主催している食・環境・健康の展示商談会を活用して、28年3月に自治体向けの観光プロモーションの場を提供した。 【取組内容】 ・県外から中堅の旅行会社11社を招聘し、県内16自治体との個別商談会を設定。 ・各自治体は旅行会社に対して地域の観光資源や特産品をアピールするとともに、来場者に対して地場産品の試食を行うブースを設けるなど、多面的な情報発信を支援。 【自治体にとっての効果】 ・自治体からは、「旅行会社あてのプロモーション活動は県外に個別出向かねばならないうえ、大手をはじめとしてなかなか真剣に話を聞いてもらえないため苦労が多かった。県内に招聘してもらって一日で複数のプレゼンテーションができるうえ、きちんと話をきいてもらえる旅行会社ばかりであり、大変役に立った」との声が多くあった。 ・また、実際に旅行会社のバック商品に、今回の参加自治体の周遊が組み込まれるなど、成果に繋がっている。

銀行名	第四銀行
タイトル	移住・空き家活用促進の情報発信に関する連携
取組み内容	【動機（経緯）】 ・新潟県内は人口の自然減に加えて都市部への流出等により人口減少・空き家の増加が進んでいる。 ・地公体と連携し、移住・定住者の受け入れ施策や空き家の有効活用に積極的に関わるため、28年4月に「移住・住みかえ支援機構（ＪＴＩ）」のマイホーム借上げ制度を活用した提携ローン「住まいの架け橋」の取扱いを開始した。 【取組内容】 ・「住まいの架け橋」として、住み替え住宅ローン、空き家活用型リフォームローン、空き家活用型リバースモーゲージの3商品を揃え、ＪＴＩからの家賃収入を裏付けに当行は移住・空き家の有効活用に向けた融資を行う。 ・取扱開始に先立って、28年3月に18自治体と「移住及び空き家活用促進に関する協定」を締結。自治体から当行の提携ローンについて情報発信してもらう一方で、当行は自治体の移住・空き家活用についての支援策の取組みを情報発信することで相互に協力する。 ・移住支援については、自治体が作成した移住支援情報のパンフレットを当行の県外支店及び当行が東京・日本橋で運営する展示商談スペース「ブリッジにいがた」に常設している。また、空き家活用については、自治体が作成した空き家活用支援のパンフレットを行内ネットワークで行員が共有し、提携ローンの紹介に合わせて情報発信する。 【取引先・自治体にとっての効果】 ・シニア層が自宅を売却することなく住み替えの資金のために活用することができるうえ、転貸される家は子育て世代などの若年層等を対象とした賃貸住宅として提供される。 ・自治体は、当行のネットワークを活用して、県外の移住希望者に対する情報提供を効率的に行うことができる。

【住み替え住宅ローンのスキーム】



移住・住みかえ者は、移住・住みかえ機構（ＪＴＩ）と借家契約（終身）を締結。

ＪＴＩは移住・住みかえ者が今まで住んでいたマイホームについて、賃借人と借家契約を締結。

賃借人はＪＴＩに家賃を支払う。

ＪＴＩは移住・住みかえ者に家賃を支払う。

移住・住みかえ者は、ＪＴＩからの家賃収入を裏付けとして金融機関からローンを調達する。

移住・住みかえ者は、ローンにより新しく住むマイホームを新築・購入したり、今まで住んでいたマイホーム分の（旧）ローンを返済する。

移住・住みかえ者はＪＴＩからの家賃収入で金融機関のローンを返済する。

銀行名	第四銀行
タイトル	「だいしアカデミー」の開催
取組み内容	【経緯】 ・平成25年度に当行創立140周年事業として、今後の新潟を担う子どもたちの育成支援のため、各分野でプロとして活躍する人々を講師として招き授業を行う「だいしアカデミー」を開始。 ・以前より社会貢献活動として行ってきた金融教育活動も「だいしアカデミー」に統合した。 【取組み内容】 ・当行行員が講師を務める「金融」をはじめ、文化芸術やスポーツなどに親しむことができる体験型の授業を数多く実施（科学・美術・野球・サッカーなど） 「金融」 ・本店営業部、高田営業部、長岡営業部にて「夏休み！銀行探検隊」として県内の小学生とその保護者を招き、銀行内部を探検するなどして金融教育を実施。 ・上記とは別に、主に中高生を対象とした職場体験学習や出張授業など金融教育に各営業店で積極的に取り組んでいる。 ・また27年度は、地域の職業体験イベントに銀行の模擬店をブース出展し、子どもたちが銀行員とのお客さまを体験。 「科学」 ・新潟県立自然科学館と連携し、岩石から植物化石を取り出す化石発掘の作業を通して、化石標本を作成。化石ができる過程を学ぶ。 「美術」 ・地元の美術大学（長岡造形大学）と連携し、ガラスのお皿や、木枠と糸でタペストリー（壁掛け）をつくり、ものづくりを体験。世界にひとつだけのオリジナル作品を作成。 「クッキング」 ・地元の調理師専門学校と連携し、和菓子作りを通して、調理の楽しさを学んだほか、材料購入と出来上がった和菓子の販売の模擬体験を通して、お金の流れを学ぶ取組みを実施。 「スポーツ」 ・アルビレックス新潟（サッカー）、アルビレックス BC（野球）、新潟アルビレックス BB（バスケットボール）と連携し、試合招待やスタジアムのバックヤードを見学するツアーを開催。 【取組みの効果】 ・「だいしアカデミー」全体では例年2,000名を超える子どもたちから参加をいただいている。参加者からは「普段はできない体験ができた」「夏休みの自由研究のヒントになった」など、高い評価をいただいた。 ・特に金融のイベントについては「正しいお金の使い方を考えるよい機会になった」「銀行員でないと入れない場所を見ることができてよかった」などの感想をいただき、金融についての理解を深め、銀行を身近に感じていただくきっかけとすることができた。 ・講師を務めた行員自身も、「平易な言葉で金融を説明することの難しさを体験すること」などを通じて成長がみられた。



にいがたのきみに プレゼントしちゃうよ!

だいし ぎんこう
第四銀行がこれまで営業を続けてこられたのは、
にいがた
新潟の皆さんのおかげです。
かんしゃ
感謝の気持ちを込めて、これからの新潟をつくっていく
しょうがくせい ちゅうがくせい みな
小学生、中学生の皆さんに色々な「体験」をプレゼントします!

さんかひ
参加費
むりよう
無料

ミライをのばそう

だいし アカデミー

カルチャー



金融 (きんゆう)

銀行ってなにしているの?

にん き きんぐ なつ やす ぎんこう たんけんたい
人気企画の「夏休み!銀行探検隊」。
銀行内の見学やクイズなどを通じ
て、銀行の仕事や経済について学
びます。
(第四銀行職員)

科学 (かがく)

化石標本をつくろう!

がんせき しよくぶつ かせき とくだ かせき
若石から植物化石を取り出す化石
発掘の作業を体験します。また、化
石や恐竜についてクイズで楽しく
学びます。
(共催:新潟県立自然科学館)

美術 (びじゅつ)

「世界にひとつだけ」を つくろう!

じぶんだけのデザインで、ガラスの
お皿や、木枠と糸でタペストリー
(壁掛け)を作り、ものづくりの喜び
や楽しさを体感します。
(共催:長岡造形大学)

NEW

クッキング

夏にスッカリ! 和菓子作りに挑戦!

お買い物シミュレーションをととし
て経済を学びながら、ひんやりつめ
たい和菓子の水まんじゅうづくりに
挑戦します。
(共催:にいがた製菓・調理師専門
学校えぶろん)

スポーツ



サッカー

みんなのチケット代は なにに使われているの?

かんたん けいぎの仕組みとスタジアムの舞台裏
を学べる特別なバックヤードツアーに参加。
ツアー後、プロの試合を間近で観戦します。
(共催:アルビレックス新潟)

野球 (やきゅう)

プロの試合を間近で観戦します。
(新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ)

バスケットボール

プロの試合を間近で観戦します。
(新潟アルビレックスBB)



参加費 いずれも無料
定員 各回20~40名程度



見て、聞いて、感じる楽しさを、もっと子どもたちに。

それぞれの内容詳細、お申し込みは第四銀行ホームページ(<http://www.daishi-bank.co.jp/>)の専用バナーより!

参加費 いずれも無料 **定員** 各回20~40名程度

お申込方法 第四銀行ホームページの申込フォームに、必要事項を入力してお申し込みください。
FAX (025-224-7769) または、第四銀行の窓口でも受け付けいたします。

※当日、撮影した映像や写真等を第四銀行の広報物に使用させていただきます可能性がございます。あらかじめご了承ください。

ミライをのぼそう だいし アカデミー

カルチャー

金融

銀行ってなにしているの?

人気企画の「夏休み銀行探検隊」。
銀行内の見学やクイズなどを通じて、
銀行の仕事や経済について学びます。
(第四銀行職員)



- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 第四銀行 本店 / 8月5日(水)、8月7日(金)
(日程) 第四銀行 長岡営業部 / 8月17日(月)
第四銀行 高田営業部 / 8月 7日(金)

科学

化石標本をつくろう!

岩石から植物化石を取り出す化石発掘の作業を体験
します。また、化石や恐竜についてクイズで楽しく学び
ます。(共催:新潟県立自然科学館)

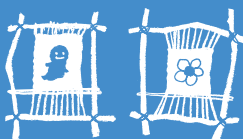


- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 新潟県立自然科学館
- 日程: 8月10日(月)
8月11日(火)

美術

「世界にひとつだけ」をつくろう!

自分だけのデザインで、ガラスのお皿や、木枠と糸で
タペストリー(壁掛け)を作り、ものづくりの喜びや楽し
さを体感します。(共催:長岡造形大学)



- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 長岡造形大学
- 日程: 7月29日(水)
7月30日(木)

NEW クッキング

夏にスッキリ! 和菓子作りに挑戦!

お買い物シミュレーションをととして経済を学びなが
ら、ひんやりつめたい和菓子の水まんじゅうづくりに
挑戦します。

(共催:にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん)

- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん
- 日程: 8月4日(火)
8月6日(木)



スポーツ

サッカー

みんなのチケット代は なにに使われているの?

簡単な経済の仕組みとスタジアムの舞台
裏を学べる特別なバックヤードツアーに
参加。ツアー後、プロの試合を間近で観
戦します。(共催:アルビレックス新潟)

- 対象: 県内にお住まいの、サッカーが
好きな子どもたちとそのご家族
- 場所: デンカビッグスワンスタジアム
- 日程: 9月12日(土)、9月26日(土)

野球

プロの試合を
間近で観戦します。
(新潟アルビレックス・
ベースボール・クラブ)

- 対象: 県内の子どもたちで
構成される
野球チーム
- 場所: 県内球場
- 日程: ホームページにて
お知らせ

バスケットボール

プロの試合を
間近で観戦します。
(新潟アルビレックスBB)

- 対象: 県内の子どもたちで
構成される
バスケットボールチーム
- 場所: 県内体育館
- 日程: ホームページにて
お知らせ

保護者の方へ

この「だいしアカデミー」は、新潟の未来を担う子どもたちに感性を育んでいただくための取り組みです。地域の皆さまへの感謝を含め、平成25年度の第四銀行創立140周年を記念して始めました。今年は、一部の授業に銀行の仕組みや簡単な経済のお話を組み入れています。「だいしアカデミー」で、それぞれの分野で活躍するプロに接するなど特別な体験を通し、「好きなことを伸ばす」「初めての経験で学ぶ」助けとしていただければ幸いです。